溶接閉鎖型せん断補強筋 共英製鋼(株)

鉄筋コンクリート造建物の終局強度型耐震設計指針ならびに、鉄筋コンクリート造建物の靱性保証型耐震設計指針に対応したせん断補強筋です。一般形状加工にも対応し、尚且つ溶接閉鎖型せん断補強筋は、認定を受けた指定工場で製作し、工場加工での品質が保証されたものです。

キョウエイリング

一般JIS規格対応せん断補強筋

建築技術性能証明:日本建築総合試験所GBRC性能証明 第09-25号

機械的性質

商品名	材料	降伏強度 N/mm²	引張強さ N/mm²	伸び %
	JIS SD295	295以上	440~600	16以上
キョウエイリング	JIS SD345	345~440	490以上	18以上
ヤヨリエイリンソ	JIS SD390	390~510	560以上	16以上
	JIS SD490	490~625	620以上	12以上

主な加工形状(参考例)

溶接閉鎖型



キョウエイリング685

国土交通大臣認定:国住指第1873号 認定番号MSRB-0123 (一社) 建築構造技術支援機構技術評価:SABTEC 評価 20-01

記号・形状・寸法

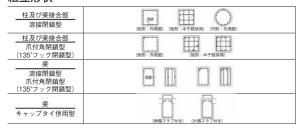
記う がれ うみ									
	記号	呼び名	公称直径 (mm)	公称周長 (cm)	公称断面積 (cm²)	単位重量 (kg/m)	質量の許容差 (%)		
•		KY10	9.53	3.0	0.7133	0.560	±6		
USD685		KY13	12.7	4.0	1.267	0.995	±6		
		KY16	15.9	5.0	1.986	1.56	±5		

※線径(呼び名)については、D10=KY10、D13=KY13、D16=KY16で表記している

機械的性質

試験片	降伏点 (N/mm²)	引張強さ (N/mm²)	伸び (%)	曲げ性	
武装力				曲げ角度	折曲げ内側半径
母材	685以上	806以上	10以上	180°	1.5d以上
溶接部			51/1 F	_	-

組立形状

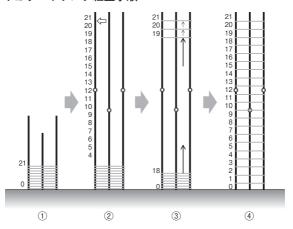


日本製鉄 建設用資材ハンドブック 2025年9月改訂版

ご注意とお願い

鉄筋棒鋼

キョウエイリング組立手順



現場施工例



設計・施工に関する詳細は、弊社の 「キョウエイリング 設計・施工指針」 をご参照下さい。

日本製鉄 建設用資材ハンドブック 2025年9月改訂版

ご注意とお願い

本資料に促進された技術制制は、最級の代表的な特性や機能を設明さものであり、「無利」の故意事品として現民したもの以外は、経貨を競するものでありませか。共享 林に記述されている時間のから、元世間またが可能は受開いることでは比り無難でいる主には責任を含からますので、ごで多くだい。また、これらの情報・今後予告 なして変される場合がありますので、最新の制能については、担当地帯にお助いさせください。本資料に記述された内容の無を組かっ選与はご譲るください。本資料に記述 された拠点または交換のをおは、担けおよび別社の関連会社の機能または登録機能です。 その他の関係または交換のをおは、日代もなび別社の関連会社の機能または登録機能です。